

リンパ浮腫治療の新しい取り組み

-複合的治療の実際と終末期における浮腫への対応-



日時 2017年11月11日(土) 10:30~16:30

会場 がん研有明病院 吉田富三記念講堂 最寄り駅 有明駅/国際展示場駅

対象 がん医療にかかわる医療職者 参加費 6,000円

主催 一般財団法人 ライフ・プランニング・センター

本研修は多くの医療者にリンパ浮腫の複合的治療を理解して頂くために臨床の中で役立つ症例を取り上げながら、学ぶ内容です。加えて、ご要望の多い終末期の患者さんの浮腫の対応についても解説いたします。

プログラム

10:30~11:15	リンパ浮腫の複合的治療の実際と終末期における浮腫への対応 講師: 宇津木久仁子先生
	① 終末期に現れる浮腫の特徴 ② 症状緩和と合併症の予防 ③ QOLの維持に応える
11:15~11:45	終末期の浮腫のケア -症例紹介- 講師: がん研有明病院リンパケアチーム看護師 松尾千穂 田端 聡先生
11:45~12:00	質疑応答
12:00~13:00	昼食
13:00~15:00	複合的治療の実際 講師: 廣田彰男先生
	① リンパ浮腫の理解 発症のメカニズムと疫学
	② 複合的治療の理解 複合的理学療法の基本(手動的リンパドレナージ・圧迫療法・圧迫下での運動療法・スキンケア)・日常生活での管理
	③ 外来治療での実際 I 予防と悪化の原因とセルフケア・治療の限界
15:00~15:15	休憩
15:15~16:15	外来治療での実際 II リンパ浮腫外来での症例紹介 講師: がん研有明病院リンパケアチーム看護師 田端 聡 松尾千穂先生
16:15~16:30	まとめ 担当講師

講師プロフィール

宇津木久仁子先生 公益財団法人 がん研究会有明病院 婦人科副部長(手術後リンパケア担当)リンパ浮腫治療室長
1983年、山形大学医学部卒業、同大医学部附属病院に勤務。89年、米国ペイラー医科大学留学。91年、山形大学医学部附属病院を経て、94年からがん研究会附属病院に勤務。手術を含むがん治療、治療後の経過をみるフォローアップを担当している。日本婦人科腫瘍専門医、がん治療認定医、日本リンパ浮腫学会理事、日本リンパ学会評議員。

廣田彰男先生 広田内科クリニック 院長

1972年北海道大学医学部卒。同年東邦大学医学部第3内科に入局。81年同大学医学部第3内科講師、91年東京専売病院健康管理部長兼循環器部長、96年同病院健康管理部長兼検査科部長に就任。2002年広田内科クリニック開院。日本リンパ学会理事、日本脈管学会評議員、日本静脈学会評議員ほか役職多数。

公益財団法人 がん研究会有明病院 リンパケアチーム看護師

田端 聡 先生 医療リンパドレージ上級セラピスト

2006年よりリンパ浮腫ケアに従事。10年よりがん研究会有明病院リンパケアルーム勤務。

院外活動として、リンパ浮腫ケアサポートネットワーク世話人、リンパ浮腫ケア従事者交流会世話人、Japan for LIVESTRONG:リンパ浮腫ケアリーダー、一般社団法人キャンサーフィットネスメディカルアドバイザー(リンパ浮腫ケア)

松尾千穂 先生

Dr.Vodder Academy International Basic & Therapy I 公認インストラクター、Therapy II & III アシスタント

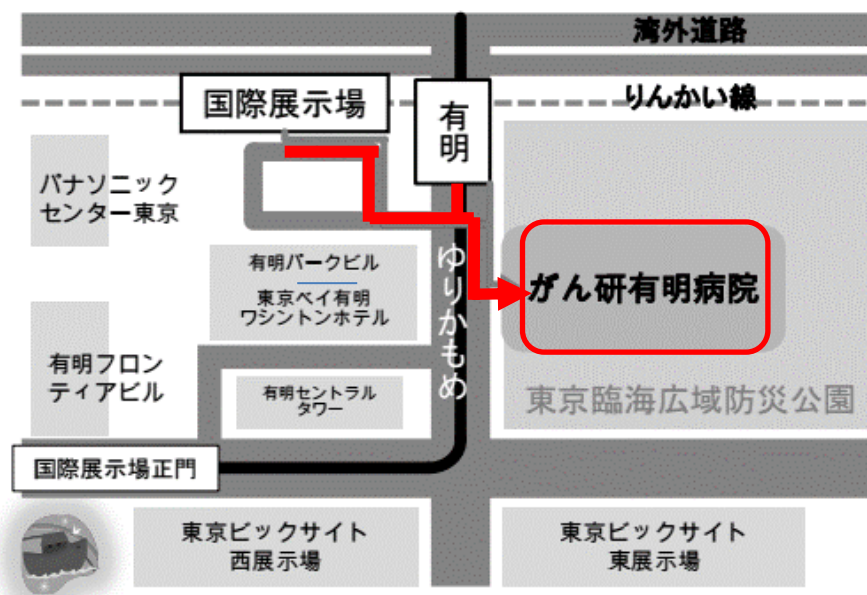
2011年～2013年がん研有明病院病棟リンパ浮腫チーム所属。2014年から同病院リンパケアルーム勤務。がん研有明病院リンパ浮腫治療室主催「リンパ浮腫セラピスト養成講習会」講師

[募集要項]

- 研修名：リンパ浮腫治療の新しい取り組み
- 日時：2017年11月11日 10:30～16:30
- 場所：がん研有明病院 吉田富三記念講堂
- 参加費：6,000円
- 定員：200名（先着順）
- 申込みはこちら：<https://mdzadoc.maildealer.jp/f.php?c=17&s=67ab>
から所定フォームでお申込み下さい。
- 申込期間：平成29年7月3日（月）12:00～9月28日（木）12:00（ただし定員になり次第締め切り）

[会場案内]

会場：がん研究会 がん研究所(有明病院) 吉田富三記念講堂



- ゆりかもめでお越しの場合：有明駅から徒歩2分 ●りんかい線でお越しの場合：国際展示場駅から徒歩4分
- その他の方法でお越しの方は、下記がん研ホームページをご覧ください。<http://www.jfcr.or.jp/access>

本研修に関するお問い合わせ先

一般財団法人 ライフ・プランニング・センター

〒102-0082 東京都千代田区一番町 29-2 進興ビル 1階

リンパ浮腫研修担当 平野、橋

電話 03-3265-1907 Mail: s_jigyoku@ipc.or.jp